

## 「次世代スタートアップ1DAY」開催（高等学校コンソーシアム京都設立20周年記念事業）

**塔南、西京、京都工学院、伏見工業、銅駝美術工芸高校生が参加！**

高等学校コンソーシアム京都設立20周年記念事業として、株式会社ハタプロ代表取締役伊澤諒太氏をお迎えし、「次世代スタートアップ1DAY」を、8月6日（金）京都市リサーチパーク1号館サイエンスホールにて開催しました。塔南高校、京都工学院高校、銅駝美術工芸高校、西京高校、伏見工業高校、大阪高校の生徒が参加しました。

第一部「講演会」では、伊澤社長の最初の起業から海外への挑戦、再起をかけた新たな挑戦、高校・大学時代など、これまでのチャレンジを中心としたお話をされ、最後に高校生たちに「挑戦が大事、失敗を恐れない。失敗から学び、次の成功につなげる。」「他者との対話を通して、多様な価値観に触れ、共に創る。共に成長する。」ことを大切にしてほしい、と伝えました。第二部「ワークショップ」では、身近な社会課題を見つけ、ビジネスプランを立てながら課題解決を、グループで議論しました。限られた時間の中で、参加した高校生たちは積極的に対話を深め、熱く語り合いながら解決案をまとめていきました。発表の後、伊澤社長やサポーターの方から講評をいただきました。

高校の枠を越え、初対面の仲間と質の高い対話を通して、一つのプランを作り上げた経験は、高校生一人一人のこれから切り拓いていくキャリアへの確かな道しるべとなりました。

### 参加生徒のアンケートから

「自分が進路選択をする上でのモチベーションアップになった。」  
 「講演やワークショップももちろん楽しくて学びになるものだったけど、個人的には空き時間とか終わってからの時間に主催側とか、講演者、今日あったばかりの他の参加者と気軽に話せる雰囲気があってそこがすごく楽しかった。」  
 「社会問題について考え、ビジネスプランを実際に作りたい。オフラインイベントにもっと参加したいと思った。」  
 「学校で今回のようなアイデアを出したりする授業があるので、今回の経験をいかして多様な考え方をしていきたい。」



## 「京都府高等学校ロボット大会」 京都工学院高校が準優勝！



8月28日（土）に「第26回京都府高等学校ロボット大会」が、新型コロナウイルス感染防止対策及び熱中症対策を徹底したなかで開催されました。3校6チームが参加し、これまで時間と議論を重ねて準備してきたロボットを披露しました。結果は、第一位が京都府立工業高等学校「臥龍」チーム、第二位が京都市立京都工学院高等学校「YT\_N2」チームでした。おめでとうございます。

## 「第19回 Joint S&E Forum」

11月20日（土）9時30分より、京都市リサーチパーク4号館にて、「第19回 Joint S&E Forum」を開催いたしました。

中学生、高校生と経営者・起業家が一堂に会し、「人生、未来、いきいき語ろう」をテーマに、生徒発表やディスカッションを行いながら、異なる学校や世代の考え方や活動等を交流し、相互理解を深めていきました。京都府教育長、京都市教育長もご来賓としてお越しくださいました。市立高校、府立高校、中学校など8校、33名の生徒が参加しました。

京都市立高校からは、**日吉ヶ丘高校、  
 京都工学院高校、塔南高校、  
 銅駝美術工芸高校**が参加しました。



「京都市立高校」  
 「教育関係」の  
 情報を発信中



### 「高等学校コンソーシアム京都」とは

平成12年に設立された、産（産業界、経済団体）・官（京都市教育委員会、京都市産業観光局）・学（京都市立高等学校長会、大学コンソーシアム京都）の共同事業体（コンソーシアム）です。市立高校と産業界、大学との連携を推進していくことによって、京都市立高等学校生のキャリア教育推進を支援することを目的として活動しています。